

第60回国民体育大会剣道競技結果

第2試合場			
確認	本部記録	戦評	記録
	宮本	矢部	米澤

6

(成年女子)

平成17年10月25日(火)		第12試合		1回戦	2回戦	準決勝戦	3位決定戦	決勝戦		
主審	都道府県	順	先鋒	中堅			大将	勝者数	総本数	勝敗
牧瀬憲保	大阪	氏名	甲斐	川内			根本	1	1	×
		試合	1 反相 2 則殺 3 回回	1 コ反相 2 則殺 3 一本勝回回			1 反相 2 則殺 3 回回			
		経過	3 延長反相 2 則殺 1 メ回回	3 反相 2 則殺 1 回回			3 一本勝反相 2 則殺 1 メ回回			
副審	都道府県	氏名	庄島	相川			牛木	2	2	
長内淳介 田中早苗	東京	氏名	庄島	相川			牛木			
		経過	3 延長反相 2 則殺 1 メ回回	3 反相 2 則殺 1 回回			3 一本勝反相 2 則殺 1 メ回回			
		氏名	庄島	相川			牛木			
時間		9分 18秒		4分 00秒			4分 00秒			

戦評
1回戦、会心の試合運びで勝ち上がった大阪と、強豪熊本を接戦の末に下した東京の2回戦。日頃の稽古量を感じさせる好試合となった先鋒戦。東京庄島は、立ち上がりから積極的に間を詰め技を仕掛ける。一方、大阪甲斐は落ち着いた剣捌きで対抗する。延長戦となり、東京庄島が一瞬の間をついて跳び込み面で先制する。中堅戦は中盤、東京相川が小手すり上げ面を狙うところを絶妙なタイミングで小手を打つ。紙一重の差で小手が決まり、一本勝で大将同士の勝負とする。大将戦は開始から息詰まる間の取り合いが続くが、東京牛木の鏝競り合いから一瞬の間をつき、切れのよい引き面の一本勝で、東京に軍配が上がった。実力者同士の戦いは見応えのある好試合であった。